

平成25年度事業報告書

1. アミューズメントマシン産業に関する調査研究事業

(1) 電子マネーシステムの構築に関する調査研究

(ITネットワーク特別委員会・J A I A技術委員会)

ITネットワーク特別委員会では、日本アミューズメント産業協会（J A I A）技術委員会と合同で、アミューズメントマシン業界の電子マネーシステム等の導入によるキャッシュレス化を図るため、施設営業者のニーズを踏まえ、アミューズメント施設における効率的で安価な電子マネーシステム（料金決済システム）の構築に向けた調査研究を行っている。

平成25年度は、多様な電子マネー（マルチの電子マネー）に対応した決済システムを将来、採用すべき選択肢のひとつとして捉え、平成25年11月から行っている店舗での実証実験に監修協力し、実証実験で得られたデータの中間分析を行った。

(2) 景品提供営業のあり方についての調査研究（AMプライズ部会）

AMプライズ部会では、景品の種類、内容に加えて営業内容についての指針も加えた「アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン」の策定に向け検討を重ね、平成26年3月の理事会での可決を経て、平成26年4月から施行することとなった。

また、平成25年度から実施している「適正景品マーク制度」に関し、告知ポスター4,000枚を全国のアミューズメント施設に配布し、一般消費者に対する制度の周知を図ったほか、さらなる周知を図るための方策を検討し、平成26年度に協会ホームページやパンフレットによる制度の理解を図ることとした。

景品及び景品提供営業に関する啓蒙に関しては、「適正景品のガイドライン」や、「製品安全確保ガイドライン」などの雑誌広告掲載、ジャパンアミューズメントエキスポ（J A E P O）2014の出展社に対する告知などの周知徹底により、安全で安心できる景品の提供に努めた。

このほか、一般消費者向けのプロモーション活動として、J A E P O 2014において開催したイベント「クレーンゲーム名人に挑戦！」に協力するなどしてエンドユーザーの裾野拡大に努めた。

(3) AM機のリサイクルシステム構築に関する調査研究（3R部会）

3R部会では、循環型社会形成への適応を目指し、業界全体の意識向上を目的とした啓蒙活動と、他業種で実施している進んだ事例を研究するためリサイクル処理工場の視察を実施した。

- ①使用済みアミューズメントマシンの適正処理の啓蒙活動を推進するため、平成21年に同部会がまとめて発刊した「アミューズメントマシンの適正処理・リサイクルのルール」と、平成22年に発刊した「アミューズメントマシンの適正処理を見届けよう」の2つのパンフレットを、最新の情報を盛り込む再編集作業を実施した。
- ②他業界での進んだ取り組みを参考にするため、平成26年1月に7号遊技機の産廃処理施設の視察を実施した。

(4) 展示会のあり方についての調査研究（AMショー運営委員会）

平成24年度より（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（AOU）との共同主催により実施している「ジャパン アミューズメントエキスポ（JAEPO）」は25年度で2回目を迎えたが、今回は会期中に記録的な大雪に見舞われたことから、悪天候のリスク軽減を図るべきとの意見があった。このため、将来的な課題として開催時期を再検討するべく、望ましい開催時期について出展社アンケートを実施し、中長期的な観点からの開催時期の見直し作業に着手した。

(5) 知的財産権確立に関する調査研究（調査情報部会-知的財産委員会）

会員の知的財産権が侵害された際、訴追に有利になるよう会員に表記を認めている「JAMMA」商標について所有者の変更手続きを行った。

また、台湾における「JAMMA」商標の更新手続きを行った。

なお、JAMMAでは会員の知的財産権の確立に資するため、国内特許・意匠等の登録出願の際に必要な上映証明、商標の使用証明等、証明書の発行を例年行っているが、平成25年度は証明書の発行申請はなかった。

(6) 規制の適正化に向けた調査研究（風適法研究特別委員会）

アミューズメント業界の現状に対し、必ずしも適正でないと思われる各種規制の適正化に向け、「風適法研究特別委員会」において調査研究を行い、適正化を求める規制項目を取りまとめ、適正化に向けた法令案の原案作成を行うとともに、特別委員会において適正化すべき重点項目を絞りJ A I Aへの提案を行った。

- ・ 保護者同伴時のAM施設入場時間規制緩和

- ・ S C施設内 A M施設の規制対象外化
- ・ リデンプション機の合法化

なお、今後は日本アミューズメント産業協会（J A I A）が中心となり、（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（A O U）と協調して引き続き調査研究及び規正緩和に向けた取り組みを行う。

（7） A M機械の健全化・啓蒙に関する調査研究

（倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会）

倫理部会では、A M機の健全性を保ち、消費者に適切な娯楽を提供するため、機械の内容について定めた「健全化を阻害する機械基準」及び「同基準の運用規程」の運用を所掌するとともに、啓蒙のあり方について検討を行い、一層の健全化を推進するための活動を行った。

本基準及び同運用規程の啓蒙に関しては、J A E P O 2 0 1 4での出展品検査への協力などを通して業界内外への機械基準の周知徹底を図るとともに、マーク表示のない機械等不適当な機器についての情報を積極的に収集し、今後の適切な運用に向けて対応を行った。

また、会員の企画する新製品に対しアドバイスをを行い、適切な製品の開発に協力した。

この他、7号機メーカー及びその権利を有する会員との情報交換を進め、今後の7号転用メダルゲーム機のあり方、適正な流通方法について検討を行った。

（8） A Mの規制動向に関する調査研究

（倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会）

都道府県の行政による規制の執行状況や不適切な機械、営業に関して情報交換を行った。

（9） 遊園施設に関する調査研究

（遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会）

遊戯施設の構造基準の施行令第129条の4の改正に伴い、平成25年10月、国土交通省（以下「国交省」という。）告示第1049号が公示された。

このため、改正に伴う解説を遊園施設事業部の技術委員会において、国交省と協議のうえ作成し、関係会員及び関係会社に随時周知した。

2. AM産業に関する技術開発・標準化事業

(1) 関係法令等の検討作業への協力 (AM技術部会)

AM技術部会において、国の委託を受けて電気用品安全法など関係法令の検討作業を行う関係委員会への委員派遣及び検討作業に関する意見具申などの協力作業を行った。主な内容は下記の通り。

- ・電気用品安全法の性能規定化に対応するJIS開発・性能規定化WG（家電）会議への委員派遣及び検討作業への協力
- ・電気用品調査委員会電波雑音部会への委員派遣及び検討作業への協力

(2) AMの機能性向上に関する事業 (AM技術部会)

アミューズメントマシンに求められる機能性向上のため、技術部会において次の事業を行った。

① JIS化への検討

電気用品安全法の技術基準が改正され、従来、国により規定されていた材料の規格、数値、計算式などの詳細については、近年の国際的な傾向に合わせ、民間が整備するJIS規格等の公的規格に委ねられることとなった。

これを受けて、国際規格に整合したアミューズメント機器関連のJIS規格を策定するため、AM技術部会の下部組織にJIS化ワーキンググループを新設し、規格原案について、技術的側面からの検証作業を行った。

② 生産性向上設備投資促進税制に関する検討

平成26年1月の産業競争力強化法の施行に伴い、アミューズメントマシン及び遊園施設機器等についての生産性向上設備投資促進税制に関する証明書発行事業を行うこととし、AM技術部会において会員企業の意見を聴取し、証明書の発行に関する検討を行った。

3. AM産業に関する情報の収集・提供及び展示会・講習会・研究会等の事業

(1) アミューズメント文化の振興 (業界プロモーション活動)

(調査情報部会-広報委員会)

アミューズメントマシンが提供する余暇活動の楽しさや、健全性、文化性を周知させることを目的として一般消費者に向け協会のホームページを活用して、各種の情報の提供を行った。

広報委員会では、ホームページの全面見直しを行い、新しいデザインのホームページ運用を平成26年1月から実施した。

これに併せ、「スマホと連動する業務用ゲーム機」を新たなコンテンツとして加え、業界トピックをマスコミ向けに提供することで、各種メディアでの業界情報の発信を目指し、最終的には一般消費者に対し、アミューズメント産業への理解の促進を図る活動を行った。

また、ホームページ内のコンテンツとしてJAMMA事務局ブログを加え、時宜に適った情報提供を行う環境を整えた。

(2) AM産業に関する情報の収集及び提供（調査情報部会）

①協会入手資料の提供

協会が行政機関等から入手した資料のうち、会員企業の事業活動に役立つと思われる各種の情報を、郵送やメール等により会員に配布した。

②中小企業セーフティーネット5号保証制度の業種指定

日本経済の低迷に伴い、業界を取りまく金融環境が厳しいことから、前年度に引き続き、経済産業省の「中小企業セーフティーネット5号保証制度」の業種指定を継続するため、会員へのアンケート調査を行ったうえで申請を行った。

業種指定は4半期ごとに更新されることから、平成25年度は3回の調査を行い、その結果、本保証制度の指定業種としてメーカー及びディストリビューターの2業種が認定された。

(3) アミューズメント文化及び業界に係る情報の発信（JAMMAジャーナル等による情報発信）（調査情報部会-広報委員会）

アミューズメントマシン業界の現状や動向を業界内外に伝えるため、ホームページにより情報を発信した。

ホームページの主なコンテンツは次の通り。

- ①協会概要（情報公開資料を含む）
- ②JAMMAジャーナル（業界及び協会内の行事、出来事の紹介）
- ③会員名簿（業界外からの会員検索の利便性向上を念頭に置いたレイアウトを採用）
- ④JAMMA資料集（消費者に安心安全な機械を提供するためのJAMMAが定める機械基準やガイドライン等の紹介）
- ⑤会員及び関係団体リンク集
- ⑥業界トピック（統計調査データや業界情報の紹介）
- ⑦事務局ブログ（スピーディーな情報共有の実現）

なお、「JAMMAジャーナル」は平成25年4月・5月・7月・10月・平成26年1月・3月の計6回更新した。（URL=<http://www.jamma.or.jp>）

(4) 展示会の開催<AOUとの共同開催> (ショー運営委員会)

平成26年2月14日・15日の2日間、幕張メッセにおいて、一般社団法人 全日本アミューズメント施設業者協会連合会 (AOU) との共同主催により、「ジャパン アミューズメント エキスポ 2014 (JAEPO 2014)」を開催した。

今回は、海外企業2社を含む46社641小間の出展を得て、開催期間中は記録的な大雪に見舞われたにもかかわらず、11,367名もの登録来場者があった。

会期中は、業界関係者向けに接客デモンストレーションやメンテナンス講座を実施し、一般来場者向けにはハイスコアアタックやクレーンゲーム名人に挑戦!などのステージイベントや、スタンプラリーやコスプレ博などの会場内イベントなど、多彩な主催者イベントを実施した。

(5) 関連法令、協会自主基準等に関する講習会の実施 (調査情報部会)

ジャパン アミューズメント エキスポ 2014開催時にメンテナンス講座を開催し、いずれも好評を得た。

[JAMMAメンテナンス講座]

日頃使用している機種メンテナンスのコツをメーカーの担当者が直接解説する講座。

期日：2月14日(金)

会場：幕張メッセ国際会議場101号室

受講者数：3講座 計61名

講座：A 湾岸ミッドナイトマキシマムチューン4
クレナ2 ジャック

(解説担当：(株)バンダイナムコゲームス)

B 店舗にひそむリスクとトラブル防止のメンテナンス

(解説担当：(株)タイトー)

C All.Net P-ras MULTI 2 について

(解説担当：(株)セガ・ロジスティクスサービス)

(6) アミューズメント文化の海外への情報提供等 (海外市場の拡大に向けた取り組み) (国際部会)

世界をリードする当業界のコンテンツを擁して、より積極的に海外市場の拡大を図るため、国際部会では会員の海外展開支援に向けた取り組みとして経済産業省やJETRO等から新興国をはじめとする海外市場動向及び海外展開に関する諸情報を入手し、会員への情報提供を行った。

また、海外市場視察事業により得られた情報をホームページで公開し、会員のみならず広く一般に提供している。

(7) 海外展示会視察及び報告事業 (国際部会／SC部会)

海外アミューズメント市場の拡大を目的としてSC施設事業部とAM事業部の国際部会が協調してアジア各国の展示会及び市場の視察を行い、得られた情報やその考察結果を会員に提供した。

11月にシンガポールとマレーシアの市場視察を実施し、現地大手オペレーターによるセミナーを聴講するなどして情報の収集に努めた。

第4回SC施設事業部会 平成25年11月7日－11日

ASEAN－AM業界動向調査 (シンガポール、マレーシア)

また、平成26年3月に開催された中国広州GAGAショーを視察し、変動の大きい中国市場の現状について情報の収集を行った。

(8) 遊園施設に関する安全対策の調査研究と安全講習会

(遊園技術・安全部会-技術委員会)

遊園地等において日常の遊戯施設の安全な維持保全対策の一助として、遊戯施設の管理者から係員までを対象として、昭和56年から遊戯施設の安全管理のテーマを中心とした「遊戯施設安全管理講習会」を、東京と大阪において交互に毎年開催している。平成25年度は、技術委員会での検討を踏まえ、下記により大阪で開催した。

- ・講習会名：平成25年度遊戯施設安全管理講習会
- ・開催日時：平成25年12月3日(火曜)
- ・開催場所：北浜フォーラム(大阪市中央区北浜1-8-16)
- ・対象者：遊戯施設の運行管理者、運転者及び技術者など
- ・講習科目：
 - ①遊戯施設の基礎知識
 - ②維持保全計画と運行管理
 - ③遊戯施設の技術概論
- ・受講者数：96名
- ・主催：一般社団法人日本アミューズメントマシン協会
- ・後援：国土交通省、大阪府
- ・協賛：(一財)日本建築設備・昇降機センター、東日本遊園地協会、西日本遊園地協会、日本ウォータースライド安全協会、(一社)近畿ブロック昇降機等検査協議会

(9) 遊園施設に関する情報収集及び提供 (遊園企画部会)

関係法令の改正に係る解説や定期検査報告台数の集計・分析、遊戯施設関係の事故情報等について会員を中心に情報提供をした。

(10) S C遊園施設に関する情報収集及び提供 (S C部会)

S C部会では、S C遊園施設が提供するサービスの一層の向上を図るため、先進的な商業施設や付随するS C遊園施設の視察を行うと共に、会員間の情報交換を行っている。

平成25年度に実施した活動は次の通り。

- ①第3回S C施設事業部会 平成25年7月26日、27日
S C内AM施設及び商業施設の視察 (青森五所川原、つがる柏)
- ②第5回S C施設事業部会 平成25年12月5日、6日
S C内AM施設及び商業施設の視察 (岐阜大垣、三重東員)
- ③第6回S C施設事業部会 平成26年2月14日
平成26年度事業計画の検討及び情報交換 (幕張メッセ)

4. AM産業に関する内外関係機関との交流事業

(1) 国内関係団体との交流

- ①(財)デジタルコンテンツ協会の諸事業活動において評議員として運営に協力した。
- ②(社)日本電気協会の電気用品調査委員会及び電気用品部品・材料認証協議会に委員を派遣し、技術的事項については、技術部会(部会長:小島理一)での検討を踏まえ答申する等、国の基準改正作業に協力した。
- ③電気製品認証協議会の幹事会・広報専門部会の諸事業活動において委員として運営に協力した。
- ④文化庁が、平成25年度の文化財アーカイブ事業として業務用ビデオゲーム機器のアーカイブ化を実施したのに伴い、企画及び資料の収集に協力した。

(2) 海外の業界団体との交流 (国際部会)

- ①米国(AAMA・AMOA・IAAPA)・英国(BACTA)の他、韓国・香港及び台湾のアミューズメント業界団体との親善交流に向け、定期的な情報交換を行うための具体案について検討した。
- ②平成25年7月に中国文化部が主催して上海で開催された「第9回中国国

際アニメ・ゲーム博覧会（Fantasy China 2013）」を後援し、中国における市場開拓に協力した。

- ③平成26年3月に開催された広州GAGAショーを視察するとともに、現地の主要AM機器メーカー幹部との懇談を行った。
- ④平成26年2月のJAEPO2014開催に合わせ来日したイタリアのオペレーター協会（SAPAR）の訪日代表団の表敬訪問を受け、里見会長がSAPAR ラファエル・クルーシオ会長等との業界会談を行った。

（3）遊園施設に関する国内・海外関係団体との交流

（遊園企画部会/遊園技術・安全部会-技術委員会）

平成25年度における国内の関係官庁及び関係団体との交流は次のとおり。海外の関係団体とは、例年通り業界紙等を通じて情報の交換をした。

- ①国土交通省関係
 - ◎建築基準整備促進事業 遊戯施設の客席の安全性に関する調査委員会
 - ◎建築基準整備促進事業 高さ 60mを超える遊戯施設の主要な支持部分に係る構造方法に関する調査委員会
 - ◎平成25年度専門課程建築指導/昇降機等安全・事故対策研修
- ②（一財）日本建築設備・昇降機センター関係
 - ◎理事会
 - ◎昇降機検
 - ◎昇降機検査資格者講習運営委員査資格者講習・講師
 - ◎遊戯施設の運行管理者・運転者等講習会・講師
 - ◎「建築設備&昇降機」編集委員会
- ③（一社）東京都昇降機安全協議会関係
 - ◎理事会
 - ◎「協議会便り」編集委員会
- ④（財）埼玉県建築住宅安全協会関係
 - ◎理事会
 - ◎評議員会
- ⑤（一社）近畿ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎社員総会
 - ◎理事会
 - ◎決算役員会及び会計監査
 - ◎遊戯施設技術委員会
 - ◎平成25年度技術委員研修会
 - ◎給与改正委員会

- ◎予算委員会
- ◎第 39 回昇降機等定期検査業務打合せ会議
- ◎平成 25 年度昇降機検査資格者地域講習会・講師
- ⑥(一社)中部ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎理事会
 - ◎三重県 平成 25 年度遊戯施設の安全対策会議
- ⑦(一社)北関東ブロック昇降機等検査協議会関係
 - ◎社員総会・理事会
- ⑧(一財)日本規格協会関係
 - ◎平成 25 年度 ISO/IEC ガイド 50:2002(子どもの安全の指針)改正対応国内委員会

5. AMに関する登録事業

(1) AMの表示マーク制度 (倫理部会-倫理審査委員会)

倫理部会(部会長:山下 滋)は、AM機械の健全性を確認し、アピールするための表示マーク制度を「健全化を阻害する機械基準」に基づいて実施した。この中で、7号営業で使用された遊技機を8号メダルゲーム機に転用する際の規定が適切に運用されているかを確認するための機械実査を前年に引き続き実施した。

本基準に基づく平成25年度の一般メダルゲーム機の登録件数は140件で、表示マーク発行枚数は18,826枚であった。

また、7号転用メダルゲーム機の登録件数は2,281件、表示マーク発行枚数は14,894枚であった。

一方、映像表現に関する審査は1件行われ、マークの表示はモニターでの画像表示となった。

登録件数の合計が2,422件(前年度2,390件)、表示マークの発行枚数は33,720枚(前年度22,948枚)となった。

(2) 適正な景品の表示マーク制度 (AMプライズ部会)

AMプライズ部会(部会長:佐藤隼夫)は、適正なAMプライズの普及を図るため、ガイドラインに適合する専用景品であること表示マーク制度を実施している。

本制度に基づいて、平成25年度にマーク表示を実施した会員は7社であった。

(3) 遊園施設に関する定期検査報告（遊園技術・安全部会-技術委員会）

建築基準法第12条第3項の規定に基づく平成25年度の遊戯施設の定期検査報告書取扱台数は1,191台であり、前年の24年度の取扱台数が1,167台に対して24台増となった。

6. 日本アミューズメント産業協会（J A I A）に係わる事業

(1) 「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」のイベント開催

アミューズメント産業の文化性、先進性、健全性を広く一般社会にアピールを図るため、11月23日を「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」と定め、この「ゲームの日」の前後に業界のPR、エンドユーザーへのアンケート、全国各地でのチャリティーイベントの実施等の活動に関して協力を行った。

(2) アミューズメント業界の市場実態調査

アミューズメント産業界の実態について調査を行い、機械製造・流通販売・施設営業・ソフトの供給等の市場の実態を把握するとともに、アミューズメント産業・レジャー産業の調査研究を行った。平成25年度はその結果をまとめ「アミューズメント産業界の実態調査報告書」を発行した。

この報告書には、一般消費者に対するAM施設に関するアンケート調査である「ゲームセンター利用者調査」の実施結果も掲載している。

(3) アミューズメント業界への電子マネーシステムの導入に関する検討

施設営業者の事業活動の効率化を図るため、電子マネー等による料金決済システムの導入に向けた取り組みを行っているが、平成25年度においても会員企業の店舗でのマルチの電子マネーの実証実験の紹介、研究を行った。

(4) 風適法の規制緩和に向けた取り組み

アミューズメント業界の各種規制に関する適正化に向けた取り組みを行うためJAMMAに設置した「風適法研究特別委員会」を通して、（一社）全日本アミューズメント施設営業者協会連合会（A O U）ならびに日本アミューズメント産業協会（J A I A）との有機的な連携で、行政への規制緩和の要望に関する活動を行った。

(5) 新春賀詞交歓会

J A I Aが中心となり、関係業界団体が共同で平成26年1月16日、東

京ドームホテルにおいてアミューズメント産業新春賀詞交歓会を開催し、業界関係者約323名の出席があった。

7. 協会の事業及び経理監査

協会の事業及び経理について次の通り監事監査が行われ、いずれも適正であることが認められた。

第1回 実施日時：平成25年4月26日（金）14：00～17：00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：築瀬良司監事、臼井清監事

監査内容：①平成24年度収支決算

②貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録

③公益目的支出計画実施報告書

第2回 実施日時：平成25年11月27日（水）14：00～17：00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：築瀬良司監事、臼井清監事

監査内容：中間収支監査（平成25年10月31日締め）

8. 庶務的事項

(1) 定時総会

開催日時 平成25年5月22日（水）16：00～17：20

開催場所 ホテルオークラ東京「メイプルルームⅠ」

決議事項

第1号議案 平成24年度事業報告、決算報告、監査報告及び
収支差額処分案

第2号議案 平成25年度事業計画承認の件

第3号議案 役員を選任に関する件

(2) 理事会

第7回理事会

開催日時 平成25年5月22日（水）17：20～17：30

開催場所 ホテルオークラ東京 メイプルルームⅡ

決議事項

第1号議案 副会長の選任に関する件

第2号議案 その他の件

- (1) 副会長（事業部長）の専決規程（案）に関する件
- (2) 部会長・委員長の変更に関する件
- (3) 会員資格の継承に関する件
- (4) AM事業部会員のSC施設事業部入会に関する件
- (5) 理事会等スケジュールに関する件

第8回理事会

開催日時 平成25年9月5日（木）16：00～17：30

開催場所 札幌プリンスホテル 国際館パミール 大雪

決議事項

第1号議案 会員資格の継承に関する件

第2号議案 AOUとの共同展示会に関する件

第3号議案 AMマルチ電子マネーの実証実験について

第4号議案 遊戯施設安全管理講習会の開催に関する件

第5号議案 SC事業部の海外ロケ視察に関する件

第6号議案 TAMOA2013ゲーセン夏祭りへの協賛の件

報告事項 (1) 事業執行状況の報告について

(2) 中小企業向けセーフティーネット保証制度の指定について

(3) 年間スケジュールについて

第9回理事会

開催日時 平成25年12月16日（月）16：00～17：20

開催場所 JAMMA会議室

決議事項

第1号議案 会員の入会に関する件

第2号議案 26年度重点事業計画に関する件

第3号議案 特別諮問委員会の設置に関する件

第4号議案 その他

報告事項 (1) 各部会の活動報告

① 遊園施設事業部会

② SC遊園事業部会

(2) ジャパンアミューズメントエキスポ2014

(3) 設備投資に係る税制措置

(4) 消費税転嫁対策特別措置法

- (5) 賀詞交歓会
- (6) 年間スケジュール

第10回理事会

開催日時 平成26年3月27日(木) 15:00~16:30

開催場所 JAMMA大会議室

決議事項

- 第1号議案 会員の入会に関する件
 - 第2号議案 平成26年度の事業計画(案)に関する件
 - 第3号議案 平成26年度の収支予算(案)に関する件
 - 第4号議案 ジャパンアミューズメントエキスポに関する件
 - 第5号議案 景品提供営業に関するガイドラインの改正に関する件
 - 第6号議案 任期満了に伴う役員選任の件
 - 第7号議案 平成26年度定時総会の開催承認に関する件
- 報告事項
- (1) 事業執行状況の報告について
 - (2) 中小企業の資金繰り支援策について
 - (3) 設備投資減税について
 - (4) SC施設事業部の海外ロケの視察について
 - (5) 年間スケジュールについて

(3) 業務執行状況の報告

今年度の業務執行状況は次の通り。

①平成26年度予算策定業務(予算委員会)

第2回予算委員会 平成26年3月4日開催

②規制の適正化に向けた調査研究事業(風適法研究特別委員会)

第4回委員会 平成25年5月10日開催

第5回委員会 平成25年7月22日開催

第6回風適法研究特別委員会 平成26年2月18日開催

JAMMA-AOU規制緩和打合せ 平成26年1月22日開催

③AOUとの共同展示会開催業務(ショー協議会・実行委員会)

第1回実行委員会 平成25年7月18日開催

第1回海外担当分科会 平成25年8月2日開催

第2回実行委員会 平成25年9月19日開催

第1回広報宣伝分科会 平成25年8月30日開催

第2回広報宣伝分科会 平成25年9月13日開催

第2回実行委員会 平成25年9月19日開催

第3回実行委員会 平成25年10月24日開催

出展社説明会	平成 25 年 11 月 1 日開催
第 4 回実行委員会	平成 25 年 12 月 5 日開催
第 1 回主催者事業分科会	平成 25 年 12 月 25 日開催
広報方針検討会	平成 26 年 1 月 22 日開催
出展品書類審査会	平成 26 年 2 月 5 日開催
第 5 回実行委員会（会場検査）	平成 26 年 2 月 13 日開催
ジャパン アミューズメント エキスポ 2014	平成 26 年 2 月 14・15 日開催
第 6 回実行委員会	平成 26 年 3 月 13 日開催
④景品提供営業のあり方に関する調査研究業務（AMプライズ部会）	
分科会	平成 25 年 4 月 3 日開催
啓蒙ポスター発送	平成 25 年 6 月 6 日実施
第 4 回部会	平成 25 年 12 月 19 日開催
第 5 回部会	平成 26 年 1 月 30 日開催
「景品及び景品提供営業に関するガイドライン(案)」策定	平成 26 年 1 月 30 日開催
⑤電子マネーシステムの研究（ITネットワーク特別委員会）	
第 24 回 JAIA 技術委員会との合同委員会	平成 25 年 9 月 27 日開催
第 25 回 JAIA 技術委員会との合同委員会	平成 26 年 3 月 6 日開催
⑥AM機械の健全化・啓蒙に関する調査研究事業（倫理部会）	
7号転用機の使用状況ロケ実査	平成 25 年 10 月 2 日実施
会員新製品に対する内容確認	平成 25 年 9 月 18 日実施
会員新製品に対する内容確認	平成 25 年 11 月 5 日実施
会員新製品に対する実機確認検査	平成 25 年 11 月 28 日実施
7号転用機の使用状況ロケ実査	平成 26 年 2 月 7 日実施
会員新製品に対する実機確認検査	平成 26 年 3 月 5 日実施
会員新製品に対する内容確認	平成 26 年 3 月 19 日実施
⑦7号転用メダルゲーム機の実査実施（倫理審査委員会）	
第 363 回倫理審査委員会	平成 25 年 4 月 19 日開催
第 364 回倫理審査委員会	平成 25 年 4 月 23 日開催
第 365 回倫理審査委員会	平成 25 年 5 月 16 日開催
第 366 回倫理審査委員会	平成 25 年 5 月 29 日開催
第 367 回倫理審査委員会	平成 25 年 6 月 17 日開催
第 368 回倫理審査委員会	平成 25 年 6 月 27 日開催
第 369 回倫理審査委員会	平成 25 年 7 月 3 日開催
第 370 回倫理審査委員会	平成 25 年 7 月 9 日開催
第 371 回倫理審査委員会	平成 25 年 7 月 16 日開催
第 372 回倫理審査委員会	平成 25 年 7 月 23 日開催

第 373 回倫理審査委員会	平成 25 年 7 月 23 日開催
第 374 回倫理審査委員会	平成 25 年 8 月 27 日開催
第 375 回倫理審査委員会	平成 25 年 8 月 27 日開催
第 376 回倫理審査委員会	平成 25 年 9 月 10 日開催
第 377 回倫理審査委員会	平成 25 年 10 月 17 日開催
第 378 回倫理審査委員会	平成 25 年 10 月 17 日開催
第 379 回倫理審査委員会	平成 25 年 10 月 31 日開催
第 380 回倫理審査委員会	平成 25 年 11 月 27 日開催
第 381 回倫理審査委員会	平成 25 年 11 月 27 日開催
第 382 回倫理審査委員会	平成 25 年 11 月 27 日開催
第 383 回倫理審査委員会	平成 25 年 12 月 13 日開催
第 384 回倫理審査委員会	平成 26 年 1 月 9 日開催
第 385 回倫理審査委員会	平成 26 年 1 月 29 日開催
第 386 回倫理審査委員会	平成 26 年 2 月 5 日開催
第 387 回倫理審査委員会	平成 26 年 2 月 13 日開催
第 388 回倫理審査委員会	平成 26 年 3 月 6 日開催
第 389 回倫理審査委員会	平成 26 年 3 月 25 日開催

⑧ AM表示マーク制度の実施（倫理部会）

一般メダルゲーム機の登録及び表示マークの発行	140 件 18,826 枚
7号転用メダルゲーム機の登録及び表示マーク発行	2,281 件 14,894 枚

⑨ AMのリサイクルシステム構築に関する調査研究事業（3R部会）

第 2 回 3 R 部会	平成 25 年 7 月 1 日開催
第 3 回 3 R 部会	平成 25 年 8 月 28 日開催
第 4 回 3 R 部会	平成 25 年 9 月 24 日開催
第 5 回 3 R 部会	平成 25 年 10 月 29 日開催
第 6 回 3 R 部会	平成 25 年 11 月 28 日開催
第 7 回 3 R 部会	平成 26 年 1 月 20 日開催
第 8 回 3 R 部会	平成 26 年 2 月 28 日開催

⑩ AMの機能性向上に関する事業（AM技術部会）

第 1 回 AM 技術部会	平成 25 年 10 月 7 日開催
第 2 回 AM 技術部会	平成 25 年 11 月 13 日開催
第 3 回 AM 技術部会	平成 25 年 12 月 17 日開催

⑪ J I S規格の改訂に関する事業（J I S化ワーキンググループ）

第 1 回 WG	平成 25 年 12 月 17 日開催
第 2 回 WG	平成 26 年 1 月 31 日開催
第 3 回 WG	平成 26 年 3 月 7 日開催
第 4 回 WG	平成 26 年 3 月 25 日開催

- ⑫ S C 遊園施設に関する情報収集及び提供事業（S C 施設事業部）
- 第 3 回 S C 施設事業部会 平成 25 年 7 月 26 日－27 日開催
S C 内 A M 施設及び商業施設の視察（青森五所川原、つがる柏）
- 第 4 回 S C 施設事業部会 平成 25 年 11 月 7 日－11 日開催
A S E A N－A M 業界動向調査（シンガポール、マレーシア）
- 第 5 回 S C 施設事業部会 平成 25 年 12 月 5 日－6 日開催
S C 内 A M 施設及び商業施設の視察（岐阜大垣、三重東員）
- 第 6 回 S C 施設事業部会 平成 26 年 2 月 14 日開催
平成 26 年度事業計画の検討及び情報交換（幕張メッセ）
- ⑬ 遊園施設事業部に関する全般的な課題の審議と承認業務（遊園企画部会）
- 第 3 回 遊園企画部会 平成 25 年 8 月 2 日開催
平成 25 年度遊園施設事業部会（懇談会） 平成 25 年 10 月 17 日開催
- 第 4 回 遊園企画部会 平成 26 年 1 月 16 日開催
- ⑭ 遊園施設の安全に関する技術的な課題検討業務（遊園技術・安全部会）
- 第 93 回 技術委員会 平成 25 年 5 月 9 日開催
第 94 回 技術委員会 平成 25 年 7 月 26 日開催
第 95 回 技術委員会 平成 25 年 9 月 27 日開催
第 96 回 技術委員会 平成 25 年 12 月 13 日開催
第 97 回 技術委員会 平成 26 年 3 月 7 日開催
- ⑮ 遊園施設の安全な運行管理の啓蒙や従業員の指導・教育業務
（遊園技術・安全部会）
平成 25 年度遊園施設安全管理講習会 平成 25 年 12 月 3 日開催
- ⑯ 関係官庁及び関係団体との連携業務（遊園施設事業部）
＜関係団体との連携状況：遊園施設事業部では、各種の委員会に出席＞
- a. 国土交通省関係
建築基準整備促進事業 遊園施設の客席の安全性に関する調査委員会
（協会より、金田技術委員長、福原技術副委員長が出席）
- 第 1 回 委員会 平成 25 年 7 月 23 日開催
第 2 回 委員会 平成 25 年 9 月 18 日開催
第 3 回 委員会 平成 25 年 11 月 14 日開催
第 4 回 委員会 平成 26 年 1 月 23 日開催
第 5 回 委員会 平成 26 年 2 月 26 日開催
- 建築基準整備促進事業 高さ 60m を超える遊園施設の主要な支持部分に係る
構造方法に関する調査委員会
- 第 1 回 委員会 平成 25 年 8 月 6 日開催
第 2 回 委員会 平成 25 年 12 月 18 日開催
第 3 回 委員会 平成 26 年 1 月 30 日開催

- | | |
|---|---------------|
| 第4回委員会 | 平成26年2月27日開催 |
| 平成25年 専門課程 建築指導／昇降機等安全・事故対策研修 | |
| 遊戯施設概論（構造・法規） | 平成25年12月9日開催 |
| b. (一財)日本建築設備・昇降機センター関係 | |
| (協会より、中道氏、金田技術委員長、福原技術副委員長、森田技術委員、酒井部長出席) | |
| 第1回理事会 | 平成25年5月24日開催 |
| 第2回理事会 | 平成26年3月20日開催 |
| 昇降機検査資格者講習運営委員会 | |
| 第1回委員会 | 平成25年4月15日開催 |
| 第2回委員会 | 平成25年12月9日開催 |
| 昇降機検査資格者講習・講師（大阪一次） | 平成25年10月3日開催 |
| 同 ・講師（大阪二次） | 平成25年11月20日開催 |
| 同 ・講師（東京一次） | 平成25年10月10日開催 |
| 同 ・講師（東京二次） | 平成25年10月31日開催 |
| 遊戯施設の運行管理者・運転者講習会 | |
| ・東京会場 | 平成25年4月18日開催 |
| ・大阪会場 | 平成25年4月23日開催 |
| 「建築設備&昇降機」編集委員会 | |
| 第106回委員会 | 平成25年5月29日開催 |
| 第107回委員会 | 平成25年7月23日開催 |
| 第108回委員会 | 平成25年9月17日開催 |
| 第109回委員会 | 平成25年11月26日開催 |
| 第110回委員会 | 平成26年1月21日開催 |
| c. (一社)東京都昇降機安全協議会関係 | |
| (協会より、中川副会長、酒井部長が出席) | |
| 第23回理事会 | 平成26年3月13日開催 |
| 「協議会便り」編集委員会 | |
| 第1回委員会 | 平成25年5月9日開催 |
| 第2回委員会 | 平成25年7月10日開催 |
| 第3回委員会 | 平成25年8月29日開催 |
| 第4回委員会 | 平成25年10月16日開催 |
| 第5回委員会 | 平成25年12月4日開催 |
| 第6回委員会 | 平成26年2月21日開催 |
| d. (財)埼玉県建築住宅安全協会関係 | |
| (協会より、飯谷貴志氏（ナムコ）、酒井部長が出席) | |
| 第1回理事会 | 平成25年5月28日開催 |

- | | |
|---|---------------|
| 第2回理事会 | 平成25年8月9日開催 |
| 第3回理事会 | 平成25年10月29日開催 |
| 第4回理事会 | 平成25年11月13日開催 |
| 第5回理事会 | 平成26年2月26日開催 |
| 第1回評議員会 | 平成25年5月28日開催 |
| 第2回評議員会 | 平成25年10月29日開催 |
| 第3回評議員会 | 平成26年2月26日開催 |
| e. (一社)近畿ブロック昇降機等検査協議会関係 | |
| (協会より、江部一昭氏(三精)、藤井技術副委員長、福原技術副委員長、森田技術委員、酒井部長が出席) | |
| 決算役員会及び会計監査 | 平成25年5月9日開催 |
| 第6回社員総会 | 平成25年5月16日開催 |
| 第28回理事会 | 平成25年5月16日開催 |
| 第29回理事会 | 平成25年7月25日開催 |
| 第30回理事会 | 平成25年10月24日開催 |
| 第31回理事会 | 平成25年12月5日開催 |
| 第22回理事会 | 平成26年3月6日開催 |
| 第39回昇降機等定期検査業務打合せ会議 | 平成25年7月25日開催 |
| 第57回遊戯施設技術委員会 | 平成25年5月9日開催 |
| 第58回遊戯施設技術委員会 | 平成25年7月26日開催 |
| 第59回遊戯施設技術委員会 | 平成25年9月27日開催 |
| 第60回遊戯施設技術委員会 | 平成25年12月13日開催 |
| 第61回遊戯施設技術委員会 | 平成26年3月7日開催 |
| 平成25年度技術委員研修会 | 平成25年10月17日開催 |
| 給与改定委員会 | 平成25年4月10日開催 |
| 予算委員会 | 平成26年2月27日開催 |
| 平成25年度昇降機検査資格者地域講習会・講師 | |
| ・第1回 | 平成25年9月4日開催 |
| ・第2回 | 平成25年9月13日開催 |
| f. (一社)中部ブロック昇降機等検査協議会関係 | |
| (協会より、酒井部長が出席) | |
| 第1回理事会 | 平成25年5月21日開催 |
| 三重県平成25年度遊戯施設の安全対策会議 | 平成25年7月6日開催 |
| 第2回理事会 | 平成25年10月21日開催 |
| 第3回理事会 | 平成26年3月19日開催 |
| g. (一社)北関東ブロック昇降機等検査協議会関係 | |
| (協会より、酒井部長が出席) | |

- | | |
|-------------|--------------|
| 第1回社員総会・理事会 | 平成25年5月31日開催 |
| 第2回社員総会・理事会 | 平成25年10月3日開催 |
- h. (一財)日本規格協会関係
(協会より、酒井部長が出席)
平成25年度ISO/IECガイド50:2002(子どもの安全の指針)改正対応
- | | |
|-------|--------------|
| 国内委員会 | |
| 第1回 | 平成25年8月30日開催 |
| 第2回 | 平成26年1月29日開催 |
- ⑰アミューズメント産業の振興に関する調査研究
- | | |
|--------------------|---------------|
| 第2回広報委員会 | 平成25年7月30日開催 |
| 第3回広報委員会 | 平成25年8月29日開催 |
| 第4回広報委員会 | 平成25年9月26日開催 |
| 第5回広報委員会 | 平成25年11月1日開催 |
| 第6回広報委員会 | 平成25年12月22日開催 |
| 協会HPコンテンツ追加(スマホ連動) | 平成26年1月20日開催 |
| 第7回広報委員会 | 平成26年1月22日開催 |
- ⑱アミューズメント産業及び業界に関わる情報の発信
- | | |
|-------------------|--------------|
| 協会ホームページのリニューアル | 平成26年1月10日公開 |
| 文化庁AM機アーカイブへの調査協力 | 計12回に亘り情報提供 |
- ⑲その他
- <立法関連>
- ・風適法規制緩和に向け、自由民主党への業界説明 平成26年3月4日
- <海外関連>
- ・イタリア業界団体SPPAR会長 表敬対応 平成26年2月14日
 - ・中国業界広州業界団体GAGA 表敬訪問 平成26年3月24日
- <JAIA関連>
- ・JAIA発行「アミューズメント産業界の実態調査」への協力
 - ・「新春賀詞交歓会」開催に関する運営協力 平成26年1月16日
 - ・会長とAOU会長との規制緩和に関する意見交換 平成26年1月22日
 - ・JAIA主催「ゲームの日」実施に向けた企画協力
- | | |
|----------------|--------------|
| JAIA広報委員会 | 平成25年6月13日開催 |
| JAIA広報委員会 | 平成25年9月20日開催 |
| JAIAゲームの日実行委員会 | 平成25年6月13日開催 |
| JAIAゲームの日実行委員会 | 平成25年9月20日開催 |
- ・JAIA主管「AM産業界の実態調査」に関する協力
- | | |
|----------------------|--------------|
| JAIA統計調査特別委員会小委員会 | 平成25年9月17日開催 |
| 「実態調査報告書(平成24年度版)」発表 | 平成25年10月1日開催 |

J A I A 統計調査特別委員会小委員会	平成 25 年 11 月 18 日開催
J A I A 統計調査特別委員会	平成 25 年 11 月 21 日開催
J A I A 統計調査特別委員会小委員会	平成 26 年 2 月 17 日開催
J A I A 統計調査特別委員会小委員会	平成 26 年 2 月 24 日開催

<その他>

・ デジタルコンテンツ協会発行「コンテンツ白書」への編集協力

平成 25 年 8 月 7 日

(4) 会員の異動

	期首会員数	入会数	退会数	期末会員数
正 会 員	8 8	3	4	8 7
賛助会員	3 2	1	1	3 2

入会会員名

正会員

1. 株式会社プロボックス
2. 株式会社ナコス
3. 株式会社マーベラス A Q L

賛助会員

1. ケイエム企業株式会社

平成 25 年度事業報告 附属明細書

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、存在しないので作成しない。

平成 26 年 5 月

一般社団法人 日本アミューズメントマシン協会